

前橋市元総社公民館 公民館運営推進委員会

令和5年度 第1回委員会

日 時 令和5年7月27日（木） 午後2時
場 所 元総社公民館 第1会議室

会 議 次 第

1 開 会

2 委員委嘱

令和5年度 元総社公民館運営推進委員会 委員名簿 . . . 1頁

3 委員自己紹介

4 委員長・副委員長の選出

5 委員長あいさつ

6 議 事

(1) 令和5年度元総社公民館の体制と施設の状況 . . . 2頁

①職員事務分担表

②施設概要

(2) 令和5年度元総社公民館の運営方針と事業計画 . . . 6頁

①重点施策

②豊かな地域資源

③実施予定事業の概要

(3) 関係団体について . . . 11頁

①元総社公民館利用団体

※ 関係条例・規則 . . . 13頁

7 意見交換

8 閉 会

令和5年度 元総社公民館運営推進委員会 委員名簿

任期: 令和7年6月30日 (敬称略)

No.	氏 名	所属団体・役職名	区 分	備 考
1	佐 藤 健	元総社小学校 校長	学校教育関係者	住所・電話 は勤務先
2	小 池 千 秋	元総社中学校 校長		
3	黒 澤 均	元総社地区民生委員児童委員協議会 会長	社会教育関係者	
4	林 悦 実	元総社地区青少年健全育成会 会長		
5	吉 江 佐登美	元総社地区体育推進委員会 会長		
6	石 井 宏 樹	元総社公民館利用自主グループ連絡協議会 会長		
7	大 関 三枝子	元総社地区ボランティア連絡会 会長		
8	奥 野 美代子	元総社地区保健推進員会 会長		
9	水 野 涉	元総社地区自治会連合会 会長	学識経験者	
10	伊 藤 茂 男	元総社地区生涯学習奨励員連絡協議会 会長		

事務分担表

令和5年4月1日現在

市民協働課 元総社市民サービスセンター・生涯学習課 元総社公民館

職 名	氏 名	事 務 分 掌
所 長 (館 長)	小林 智之	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務の総括に関すること 2 職員の服務に関すること 3 自治会連合会と連合会各種団体に関すること 4 市との連絡調整に関すること 5 関係団体の育成援助に関すること 6 その他の関係団体に関すること 7 地域づくり事業に関すること (公民館) 1 公民館の管理運営に関すること (正) 2 公民館事業の企画実施に関すること 3 公民館運営推進委員会に関すること 4 関係機関・団体との連絡調整に関すること 5 公印の保管に関すること 6 黄色でツナガルプロジェクト実行委員会に関すること (正)
副 主 幹	中村 徳雄	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関すること 2 諸証明の交付に関すること 3 諸証明交付に関する市との連絡調整に関すること (正) 4 市税等公金の収納に関すること 5 地域づくり事業に関すること (副：歴史伝統部会) (団体) 1 ボランティア連絡会に関すること 2 生涯学習の推進・生涯学習奨励員に関すること (公民館) 1 プレイルーム元総社に関すること 2 地区ボランティア (かえるっ子他) に関すること 3 人権教育に関すること 4 地区文化祭に関すること (総務部門) 5 元総社ふれあいまつりに関すること (副) 6 市民運動会に関すること (副) 7 公民館の管理運営に関すること (副)
主 任	根岸 有沙	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関すること 2 諸証明の交付に関すること 3 市税等公金の収納に関すること 4 庶務に関すること 5 予算整理・執行に関すること 6 地域づくり事業に関すること (副：福祉・交流部会) (団体) 1 体育推進委員会に関すること (公民館) 1 ベテラン学習講座に関すること 2 市民運動会に関すること (正) 3 地区文化祭に関すること (舞台発表部門 副) 4 情報提供事業 (館報発行) に関すること (副)

職 名	氏 名	事 務 分 掌
主 事	水上 智瑛	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関すること 2 諸証明の交付に関すること 3 諸証明交付に関する市との連絡調整に関すること (副) 4 市税等公金の収納に関すること 5 地域づくり事業に関すること (副：安全安心部会) (団体) 1 青少年健全育成会に関すること 2 青少年育成推進員に関すること 3 各自治会の子ども会・育成会に関すること (公民館) 1 のびゆくこどものつどいに関すること (正) 2 元総社ふれあいまつり・善行表彰・地区別会議に関すること (正) 3 地区文化祭に関すること (舞台発表部門 正) 4 少年教室に関すること 5 黄色でツナガルプロジェクト実行委員会に関すること (副)
地域担当 専門員	山村 一夫	1 地域づくり事業に関すること (正) 2 自治会連合会に関すること 3 自治会募金 (日赤、共同) に関すること 4 地区文化祭に関すること 5 保有備品等の貸出し及び印刷機の管理に関すること 6 文書の送達及び連絡業務に関すること 7 黄色でツナガルプロジェクト実行委員会に関すること (副) 8 情報提供事業 (館報原稿・フェイスブック投稿) に関すること
専門員	谷内田 理恵	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関すること 2 諸証明の交付に関すること 3 市税等公金の収納に関すること (団体) 1 老人クラブ連合会に関すること 2 公民館利用自主グループ連絡協議会に関すること (公民館) 1 公民館の利用・減免に関すること 2 子育て・親子支援 (元総社すこやか学級他) に関すること 3 地区文化祭に関すること (作品展示部門) 4 情報提供事業 (ホームページ・館報発行・フェイスブック投稿) に関すること (正)
嘱託員	阿由葉 亜矢子 青木 典子	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関すること 2 諸証明の交付に関すること 3 市税等公金の収納に関すること 4 文書の送達及び連絡業務に関すること 5 印刷機の管理に関すること (公民館) 1 公民館窓口業務に関すること
計	正規6人 嘱託2人	

元総社公民館（市民サービスセンター）施設概要

1 沿革

元総社公民館は、昭和29年の町村合併を経て、それまでの旧村役場を前橋市の公民館支館として各地区で設置してきた中で、昭和31年4月に元総社支館として設置されたが、当時はまだ公民館機能を有する施設ではありませんでした。

その後昭和37年10月に、公民館機能を有する元総社公民館として社会教育施設台帳に登載され、昭和47年、前施設が前橋市大友町三丁目6-14に新築で設置されました。

現施設は、平成19年10月、平成時代の次世代型公民館として、新たな場所である元総社町三丁目1-1に、敷地面積5,001.8㎡、建物面積1,469.21㎡、総事業費約10億円余り(用地取得含む)の規模により、鉄骨造平屋建ての構造で建設された施設であり、平成23年度からは機構改革等により「市民サービスセンター」が第一名称とされています。

公民館機能に加えて市民サービスセンター（市出張所）機能を併せ持ち、公民館業務のほか証明発行業務等を行い、また、平成24年10月以降は、住民異動届が受付可能な拡充型サービスセンターの先進として業務拡充を行い、現在では、市内に5ヶ所ある拡充型市民サービスセンターのうちのひとつとして、証明発行業務及び届出受付業務を行っており、配置職員は市民サービス部門の市民部と公民館部門である教育委員会との業務併任となっております。

なお、施設西側には前橋市立図書館元総社分館が併設され、基本的に月曜日以外は開館され、前橋市立図書館から委託業務を請け負った業者により管理運営されています。

2 敷地・建物概要

①建築場所：前橋市元総社町三丁目1番地1

②用途地域：第一種住居地域

③防災地域：指定なし

④規模構造：鉄骨造平屋建

敷地面積：5,001.48㎡（仮換地）

建物面積：1,469.21㎡

備蓄庫：28.04㎡

⑤建物概要	室名	面積	収容人員
	事務室	92.99㎡	—
	第1会議室	57.09㎡	30人
	第2会議室	60.04㎡	36人
	第3会議室	31.01㎡	16人
	視聴覚室	64.25㎡	42人
	料理実習室	60.17㎡	24人
	アトリエ	60.21㎡	24人
	和室	25.22㎡×2室	50人
	ホール	253.05㎡（ステージ含む）	200人
	図書室	258.71㎡（子供用閲覧室・司書室含む）	

⑥付帯駐車場：110台（常設：85台、東側臨時：25台）

3 設備概要

- ①受変電設備 敷地内引き込み柱に架空で受け、柱以降は、埋設配管で屋内キュービクルに引き込む。受電方式は三相三線 6.6KV 50Hz
- ②照明設備 蛍光灯は主に保守管理の容易な埋込下面開放型とし、主要場所の照度は国土交通省建築設計基準を参照し、400～500ルクス確保できるようにした。各室の点灯は窓側、中央、廊下側などそれぞれ点灯可能とし、廊下・外部等はリモコンスイッチで集中管理を行え、消し忘れ防止に配慮した。
- ③放送設備 事務室内に防災アンプを設置し、全館一般放送及び非常放送を行える。また、自動火災報知設備と連動し、非常時には音声で避難誘導が行える。図書室内にはローカル放送設備を設置し、単独の放送を行える。非常時にはローカル放送はカットされ非常放送がされる。
- ④給水設備 市水道管から50mmで量水器に引き込み、直結給水方式で各所に給水
- ⑤排水設備 汚水・雑排水は屋内分流方式とし、屋外第一桝にて合流後、道路内に布設済み公共下水管に接続する。雨水排水は極力自然勾配で排水路に接続
- ⑥給湯設備 料理実習室は業務用蓄熱方式（550L 電気ヒーター6.0Kw2台）とする。給湯室は一般的な電気温水器（25L 電気ヒーター1.5Kw2台）とする。
- ⑦衛生器具 節水と衛生面を考慮し、自動洗浄（男子小便器）、自動水洗（手洗器）、擬音装置（女子便所）を使用し、多目的便所にはベビーシート等を設置し、誰でも使える便所とした。また、図書室にも子供便所、男子便所、女子便所を設置した。
- ⑧空調設備 各室の使用状況や操作性を考慮し、深夜電力利用の氷蓄熱式ヒートポンプエアコン方式を採用した。換気方式は、居室等を第一種換気方式（熱交換型換気扇）とし、他の部屋は第三種換気方式（天井扇）とした。
- ⑨太陽光発電 施設屋上（西側）へ太陽光発電設備を設置した。
1,657mm×858mm×46mm（17kg）の発電パネル56枚（14列×4列）を配置し、ピーク時発電量は10kw/h（40w蛍光灯187本の1h使用電力）
- ⑩その他 図書室、ホールの外壁サッシには冷暖房効率を考慮して複層ガラスを採用した。事務室等の床はフリーアクセス床とし、情報端末の改修にも対応可能とした。

4 その他

- ①設 計 … 基本設計：前橋市教育委員会教育施設課
実施設計：石井設計
- ②監 理 … 教育委員会教育施設課
- ③施 工 … 建築工事：立見建設(株) 平成18年9月14日～平成19年5月31日
電気工事：共同電工(株) 平成18年10月6日～平成19年5月31日
機械工事：ニレイ設備(株) 平成18年10月6日～平成19年5月31日
外構工事：立見建設(株) 平成19年6月1日～平成19年8月31日
- ④開 館 … 平成19年10月1日

令和5年度元総社公民館の重点施策

元総社公民館

1 目的

公民館は、地域を基盤とした社会教育施設であることをふまえ、本公民館においても、地域性を反映した公民館運営を進めていく。また、地域住民が学習を通じて互いに連携し、地域に対する理解を深め、学んだ成果を地域で発揮していくことにより地域づくりが進められるよう務める。

2 今年度の重点施策

今年度の元総社公民館における重点的な施策は以下のとおり。

(1) 子育て・親子支援

本地区は、アパート、寮、公務員宿舎などが多く、比較的他市からの転勤者が多い地区である。潜在的に子育てに困っている保護者が多いことから、家庭教育に関する事業を実施し、子育て環境の充実を図る。

- ①元総社すこやか学級やベビープログラム、子育て支援講座などの主催事業を開催する。
- ②元総社地区ボランティア連絡会と保健推進員会との共催で子育てサロン「かえるっ子」を支援する。
- ③公民館で活動している子育て団体の育成、支援を行う。

地区住民を対象とした子育て支援講座を開催し、新たな人材の育成に努め、託児ボランティア活動の次世代の担い手に繋がる掘り起こしを継続的に行っていく。

(2) 青少年体験・チャレンジ活動

青少年関係団体等と連携した様々な事業の支援や少年教室などの主催事業を実施し、青少年の野外集団活動・創作活動・地域行事などへの参加を促進し、少年期の健全なる心身の発達を図る。具体的に下記の事業を実施する。

- ①のびゆくこどものつどいや元総社ふれあいまつりなどのイベントを通じて、地域の子どもたちの社会参加と世代間の交流を促進する。
- ②少年教室を実施し、子どもの情操や社会性を培い地域に対する愛着を深める。
- ③ボランティア連絡会と公民館との共催事業で、幼少期から少年期にかけた児童を対象とした「プレイルーム元総社」を実施し、世代や学校区を越えた交流を図り、子どもの豊かな心を育む。

(3) 生涯学習奨励員活動支援

生涯学習奨励員の活動支援・推進のため、また、自治会長との連携をよりよいものにするため、各種の研修会や講座を設ける。

①視察研修

奨励員と自治会長合同の視察研修。前橋及び近隣の地域の歴史遺産を視察し交流と研鑽を深める。

②奨励員単独研修

奨励員のための個々の研鑽を高める研修事業

③出前講座を活用した研修

奨励員と自治会長合同の研修講座で、市の出前講座を活用して共通の学びを通じた研鑽と交流を図る。

(4) 自主学習グループ活動支援

自主学習グループ会員相互の親睦を深める事業を実施するとともに、各グループの学習成果を地域に還元する取り組みを支援する。

(5) 学び合い、人権、地域ふれあい

住民同志の交流や支えあい、歴史や伝統文化の継承など、多面的に講座を開催し、住民の主体的な地域づくりの取り組みを支援する。

①地域を学ぶ歴史講座

国府を中心とする遺跡など、元総社の大切な歴史資源について学ぶ講座を設け、地域に対する愛着を醸成することを目的とする。

②伝統文化の継承

伝統・文化の継承の場を創出し、世代間交流も含めた地域内での文化継承を推進する。講師には地元講師を依頼する予定

③ベテラン学習講座

健康づくりや豊かなライフスタイル、また元総社地区の大切な歴史資源について学ぶ講座を実施し、地域住民として郷土を愛し心豊かな生活を営むための知識を得る。

④人権教育

地区内小中学校の生徒・児童が作成した人権教育に係る作品を、広く周知・提供することにより、人権意識の向上と啓発を図る。

⑤文化祭

公民館の自主グループの日頃の学習成果の発表の場である地区文化祭を開催する。併せて地域の各種団体が出し物・出店を文化祭の中で実施し、地域の一大イベントとして、住民の交流や活性化を図る。

また、総社神社太々神楽や上宿町獅子舞、大友町百万遍などの郷土芸能の発表コーナーを設け、幅広い年齢層が郷土の歴史に触れ、郷土に愛着を持ち、主体的に地域づくりに参加する姿勢を醸成する。

⑥幼稚園、保育園（所）との連携

公民館と園、保護者との連携事業が少ないため、七夕飾りへの協力を通じて連携が切れないようにしている。

3 地域他団体との連携と問題点について

その他、自治会連合会の地域づくり協議会などが主催し、学校や関係団体が参加する防災、健康、福祉など、多くの活動に引き続き協力し、地域と連携しながら、地域の発展に貢献していきたい。

反面で、コロナ禍の影響により、各種行事の開催において、経験者が少ないことや、多忙な現役世代や子育て世代が地域活動に負担を感じており、人員確保や役割分担などの課題が懸念されている。

元総社地区の豊かな地域資源

元総社公民館

元総社地区は、国府関係の発掘物や総社神社などの豊かな史跡に恵まれ、それに伴う民俗芸能などもしっかり残っている豊かな地区です。また、西毛広域幹線道路の開通等による交通網の充実、また区画整理事業の進展と公共施設・教育機関の充実などにより都市機能の整備が総合的に進んでいる地区です。

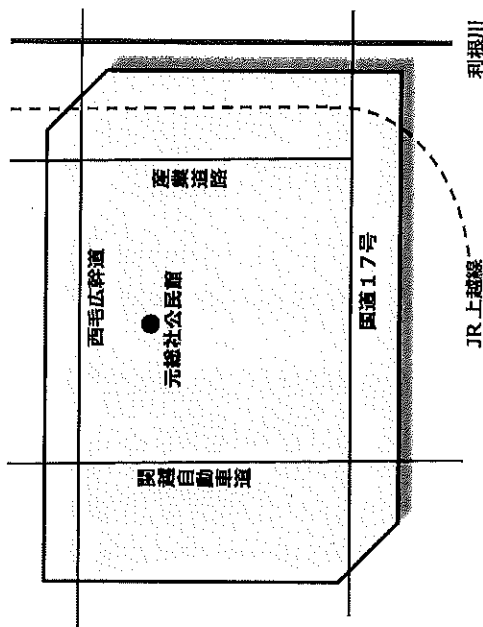
文化遺産・民俗芸能

国府関係の発掘物
総社神社
重源城跡
総社神社太々神楽
元総社四区獅子舞
大友町百万通

公共施設

前橋警察署・市町村会館・大友児童館・大友老人福祉センター・シルバー人材センター・ジョブセンターまえばし・大滝トレーニングセンター・大滝体育館・群馬県総合交通センター

元総社地区



教育機関

元総社中学校・元総社小学校
元総社南小学校・元総社北小学校・元総社保育園・元総社幼稚園・群馬工業高等専門学校・群馬社会福祉専門学校、他の専門学校

交通機関

国道17号 (高前バイパス)
西毛広幹道・開越自動車道
JR 新前橋駅

医療・介護機関

老年病研究所病院・包括支援センター
西部・介護老人保健施設おうみ など

報道機関

NHK 前橋放送局
上毛新聞社

元総社地区の概要

世帯数 8,529世帯
人口 16,455人
面積 5.76km²
(令和5年6月30日現在)

元総社地区の自治会

- ①元総社町第一 ②元総社町第二 ③元総社町第三
- ④元総社町第四 ⑤大友町 ⑥石倉町上石倉
- ⑦石倉町中部 ⑧下石倉町 ⑨元総社町10区
- ⑩東羽町東部 ⑪東羽町西部 ⑫西園町

令和5年度 元総社公民館 実施予定事業の概要

1 主催事業

事業の名称	事業の趣旨	主 内 容	対 象	開設期間・実施回数	参加予定者	備 考
プレイルーム 元総社 (青少年体験・チャレンジ活動)	文化的な活動や工作を通して、 (1)子どもの豊かな心を育む (2)学校や学年の枠を越えた交流の場を提供し、仲間づくりを進める。 (3)親子の交流の場を提供し、絆を深める。	①スポーツチャンバラ教室 ②こども電気教室 ③生演奏で歌って動いて健やか教室 ④マジックショーとマジック教室 ⑤けん玉教室	年長～ 小学4年生	5月～12月・全5回を予定	延べ110人	予算額 52,000円 報償費: 44,000円 需用費: 8,000円 ※ボランティア連絡会と共催
元総社ベテラン 学習講座 (学び合い、人権、地域ふれあい)	急速に進行する高齢化をふまえ、 (1)地域の高齢者のつどいの場・仲間作りの場の提供 (2)健康に関心をもち、喜び・生き甲斐を見出す機会の提供 (3)地域で活躍する人材の活用(学びの還元)	①未来のための健康プロジェクト講座1 (健康長寿の秘訣～ながーく元気であるために～) ②未来のための健康プロジェクト講座2 (知ってはおもしろい！ずっと元気に過ごすために) ③3B体操教室(未定) ④太極拳教室orスポーツ吹矢教室(未定)	60歳以上	10月～11月・3～4回を予定	各20人	予算額 40,000円 報償費: 30,000円 需用費: 10,000円
元総社 少年教室 (青少年体験・チャレンジ活動)	(1)体験活動を通して、子供たちの自由な発想を引き出し、自らの考えを表現する力を育む。 (2)朝食の大切さを座学で知り、調理実習を通して食に対する興味を持ってもらう。 (3)生き物にふれあうことにより、生態への理解を学ぶ。 (4)学年や学校を越えた交流を通して、子どもたちのコミュニケーション能力を向上させる。	①食改推プレゼンツ 朝ごはん講座 ②夏のしゅくぐいお手伝い教室 ～書道 ③フクロウ探求・ふれあい講座	地区小学生 (一部、中学生や 親子参加)	8月に3回 秋以降の土日や冬休みに 状況を見て実施を検討	延べ20人～(予定)	予算額 17,900円(予定) 報償費: 15,400円 需用費: 2,500円(予定)
SUPER等子屋 (青少年体験・チャレンジ活動) ふれあいセタまつり (学び合い、人権、地域ふれあい)	大学生が企画運営の中心となり、中学生を対象に学習支援と体験学習を行う。 3年目(令和3年度から実施) (1)幼児と保護者の絆を深める (2)発表の場を提供し、幼児の豊かな心を育む (3)地域と絆を深める	①学習支援、5教科問題提供 ②体験・実験、科目クイズ、工作	地区中学生	11月に1～3日間	延べ30名	予算額 材料費3,000円(計上無し) 報償費33,000円
生涯学習 奨励員研修 (生涯学習奨励員 活動支援)	歴史に関する講演会を開催し、地域の特色である歴史的資源への理解と郷土愛を深める。 上州ふるさととの味と健康づくりを通して食文化の伝統継承と地域住民の交流の場を提供する。	地区内の保育園・幼稚園児と保護者に 七夕祭りの短冊を作成していただき、公 民館で展示する	地区の保育園・幼 稚園に通う幼児	7月1日(土)～7月14日(金) 1回	642名	青少年健全育成会(短冊費用)、ボラ ンティア連絡会に展示協力いただく 報償費3,000円
地域づくり 講座 (学び合い、人権、地域ふれあい)	生涯学習を目的とし、元総社地区における歴史・文化の理解を深める。 (2)生涯学習奨励員と自治会長との連携を深め、地域の生涯学習の更なる活性化を目指す。 (合同研修2回には地元元自治会長も参加) (3)生涯学習奨励員の資質向上を図る。	①自治会長との合同視察研修 (10月実施予定) ②単独研修(12月実施予定) ③合同研修(1月実施予定)	生涯学習奨励員 自治会長	3回を予定・10月～1月	延べ 58人	予算額 19,000円 報償費: 16,000円 委託料: ー 円 需用費: 4,000円
地域づくり 講座 (学び合い、人権、地域ふれあい)	歴史に関する講演会を開催し、地域の特色である歴史的資源への理解と郷土愛を深める。 上州ふるさととの味と健康づくりを通して食文化の伝統継承と地域住民の交流の場を提供する。	①歴史に関する講演会 ②ぐんまの伝統食を楽しむ会	地区住民	10月1回を予定 11～12月3回を予定	延べ200人	予算額 27,000円 報償費: 18,000円 需用費: 9,000円
元総社 すこやか 学級 (子育て・親子支援)	1 子育てに関する学習を通して (1)明るく豊かな家庭を築こうとする意欲を高める。 (2)育児における実践力を養う。 2 同年齢の子どもをもつ親同士の交流や講師・託児協力者との交流を通して (1)子育てに対する不安や孤独感を和らげる。 (2)それぞれが充実した日常生活を営めるよう支援する。	※ 今後検討 ①たこさんとお遊ぼう！ ～読み聞かせと数遊び～ ②きらきら笑顔で親子遊び ③親子リトミック	未就園児(1歳 以上3歳未満)と その保護者	※ 今後検討 9月～10月・全3回を予定	親子10組	予算額 94,000円 報償費: 86,000円 需用費: 8,000円 ※保健推進員・ボランティア連絡 会員に託児協力を依頼

事業の名称	事業の趣旨	主な内容	対象	開設期間・実施回数	参加予定者	備考
情報提供事業 (情報提供事業)	「かんぽう元総社」発行を中心に、社会教育情報、地域社会情報を住民に提供する。	①毎月1日発行 毎戸配布 (原則 A3判裏表二つ折り・4ページ) ②ホームページの充実 フェイスブックの活用	地区住民 (全世帯) 前橋市民	通年12回発行 随時(地区行事の前夜、講座参加者募集等)	9,000部×12回	予算額 260,000円 需用費 260,000円
自主学習グループ リーダー研修 (自主学習グループ 活動支援)	①自主グループリーダー及び会員相互の学びあいと交流を図る。 ②サークル活動やリーダー研修を通して身に着けた知識や技術の地域への還元	①グループ運営協議会の開催 ②各種公民館講座へ講師として協力 自主グループリーダー研修の開催	公民館利用自主 学習グループ リーダー及び 会員	①年1回11月頃 ②年1回1～2月頃	①40人 ②34人 (リーダー研修)	予算額 9,000円 郵便費 6,000円 需用費 3,000円

2 関連事業

事業の名称	事業の趣旨	主な内容	対象	開設期間・実施回数	参加予定者	備考
のびゆくこどもの つどい ふれあいの 広場 (合同開催)	前橋の子どもの明くる育てる運動の一環として、全市でのびゆくこどものつどいを開催し、健康で明るく育つ子どもたちを祝福するとともに、地域住民の交流とふれあいの広場とし、子どもたちの健全育成をはかることを目的とする。	①元総社中学校吹奏楽部コンサート ②音楽ふれあひイベント ③ボニー乗馬体験・音の遊び・的あて・ペットボトルで輪投げ ④キーホルダー・コースター作り ⑤第三福祉作業所によるパネル 展示・バザー ⑥車いす体験 ⑦模擬店 ※ 内容検討中	全住民	10月28日(土)(予定)	3,000人	地区実行委員会 市補助金 97,600円 市社協配分金 102,000円(目安) 地区助成金 240,000円
地区文化祭	地域住民の学習・文化活動ならびに伝統芸能の継承活動等の成果発表を通して、地域の芸術文化の振興と向上を図り、併せて地域住民の連帯感を深めることを目的とする。	①作品展示 ②子ども広場 ③舞台発表 ④模擬店	地区住民	・10月28日(土)作品展示のみ 子どもを中心とした文化祭 ※同日開催の「のびゆくこどものつどい」で併行 ・10月29日(日)作品展示・舞台発表 大人を中心とした文化祭	作品展示 800人 子ども広場 700人 舞台発表 1,200人	地区実施委員会 予算額 110,000円
健康づくり 促進事業	地域全体で健康づくり活動を推進する。	①機関紙「さわやか通信」発行 ②健康づくり講演会開催 ③文化祭健康教室への参加 ④健康ウォーク・キック	全住民	①年2回 ②講演会 9月 ③10月 ④11月	①9,000部×2回	環境保健推進協議会 保健推進委員会
市民運動会 各種大会	住民のスポーツ活動参加をとおして健康づくり、世代間相互の交流を図る。	①各町対抗スポーツ競技 ②各種スポーツ大会	全住民	①10月1日(日) ②年間(5～2月) ※一部変更や中止	2,000人	地区実行委員会 体育推進委員会 市スポーツ協会補助金 231,000円
社会福祉事業	地域住民のふれあい、連帯と協調、相互協力による社会福祉活動の推進	在宅高齢者等ふれあひ会食サービス 配分事業。生活支援体制整備事業	70歳以上の一人 暮らし高齢者	7月～1月の間		社会福祉協議会 民生委員児童委員協議会
元総社 ふれあいまつり	地域に伝わる正月行事を体験を通して子どもから高齢者までの世代間交流を図る。 また、地域の中で社会奉仕、文化活動等で貢献した児童・生徒を対象に顕彰を行う。 遊びの指導者を養成し、子どもからの遊びの相談、指導援助態勢を確立する。	①正月行事 ②子どもの善行表彰 ※ 内容検討中 子ども会初級指導者講習会	全住民 親子	1月14日(日)(予定)	2,000人	青少年健全育成会・子育て連 地区実行委員会組織
子ども会 育成事業			地区内育成会 育成者	5月		青少年健全育成会主催
自治会活動	住民の生活向上と自治会活動の推進	住民生活に係ること全般	全住民	通年		自治会連合会・各自治会 関係団体
共催事業 (学び合い・人材、地 域ふれあい)	地域のツナガリを広げる	幸せの黄色いベンチのペイント	自治会、各学校 全住民	のびゆくこどものつどい開 催時に実施予定	3～5回(予定)	社会福祉協議会 黄色でツナガルプロジェクトと共催

令和5年度 元総社公民館 減免団体一覧

1号団体（青少年及び成人に対し組織的な教育を行う団体）

No.	団 体 名	代表者氏名	利 用 目 的
1	元総社地区青少年健全育成会	林 悦実	青少年健全育成
2	〃 体育推進委員会	吉江 佐登美	住民の体育振興
3	元総社小学校PTA	尾池 貴洋	PTA会議
4	元総社北小学校PTA	桑井 貴志	PTA会議
5	元総社南小学校PTA	阿部 宗臣	PTA会議

3号団体（公共的団体）

No.	団 体 名	代表者氏名	利 用 目 的
1	元総社地区自治会連合会	水野 渉	
2	元総社地区社会福祉協議会	神保 悟	
3	元総社地区民生委員児童委員協議会	黒澤 均	
4	前橋防犯協会 元総社分会	水野 渉	
5	元総社地区保健推進員会	奥野 美代子	
6	前橋地区更生保護女性会 元総社支部	瀬下 京子	
7	元総社地区老人クラブ連合会	瀬下 博雄	
8	前橋市消防団第二方面団第五分団	植栗 均	
9	元総社地区遺族の会	伊藤 智之	
10	〃 青少年育成推進員会	松本 光喜	
11	〃 生涯学習奨励員連絡協議会	伊藤 茂男	
12	前橋保護区保護司会 元総社分区	轟 堯順	
13	元総社地区女性防火クラブ	石川 れい子	
14	元総社地区食生活改善推進協議会	森 裕美子	
15	元総社地区地域づくり協議会	水野 渉	地域づくり活動
16	前橋警察署大友町交番連絡協議会	中澤 清	

4号団体（地域住民によって組織された団体）

No.	団 体 名	代 表 者 氏 名	利 用 目 的
1	元総社公民館利用自主グループ連絡協議会	石井 宏樹	自主グループ相互支援
2	元総社地区ボランティア連絡会	大関 三枝子	子育て支援等
3	楽友会	登坂 陽子	陶芸
4	まどか俳句会	武知 美也	俳句
5	書道あをみ会	奥野 美代子	書道
6	サン・ハーモニー元総社	田村 君子	ハーモニカ
7	ガールスカウト群馬第18団	江口 和子	教育指導
8	あすなろ	東山 一義	水彩画
9	めだかくらぶ	相沢 マサ子	絵手紙
10	ひよこクラブ	井上 貴美枝	親子の集団遊・交流
11	前橋市フォークダンス協会（元総社例会）	都丸 千津	フォークダンス
12	ブリリアントコーラス	瀬下 千鶴	女声合唱
13	元総社手編みクラブ	高橋 康子	手編み
14	ラベンダーⅡクラブ	高橋 君江	フラダンス
15	ジョイサウンド琴	金井 美子	大正琴
16	総拳クラブ	福島 順子	太極拳
17	元総社地区歴史を学ぶ会	高橋 正雄	地区の歴史の学習
18	雀クラブ元総社	石井 宏樹	健康マージャン
19	パソコンクラブ	浦野 スミ子	パソコン操作
20	ピアノクラブ アマデウス	宮下 征男	ピアノ
21	詩吟みやま会	飯島 豊子	詩吟
22	総拳NEXT	山岸 洋一	太極拳
23	ダンスクラブ元総社	岸 政夫	社交ダンス
24	ミュージカル劇団Alumnae A's	渡邊 優雛	ミュージカル
25	土の音	星野 洋子	オカリナ
26	FDドレミ	宮田 和子	フォークダンス
27	元総社囲碁愛好会	設楽 正治	囲碁
28	日本宇宙少年団前橋分団	桑井 貴志	宇宙の学習
29	アンサンブル響～MAEBASHI～	大澤 えりか	吹奏楽
30	スポーツウェルネス吹矢元総社教室	根岸 あい子	スポーツ吹矢
31	元総社だんべえ踊りの会	須田 純子	だんべえ踊り
32	ハートフライズオリーブ	齋藤 清美	ダンスエクササイズ
33	ウクレレほの	伊藤 寛	ウクレレ
34	Spiel Gruppe	喜友名 千遥	母子の交流
35	コール・コスモス	須永 あけみ	合唱
36	元総社地区チャリティーゴルフ会	金井 久治	チャリティーゴルフの企画運営

○社会教育法（昭和24年法律第207号）抜粋

（公民館運営審議会）

第29条 公民館に公民館運営審議会を置くことができる。

2 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとする。

○前橋市公民館条例（昭和30年前橋市条例第24号）抜粋

（運営審議会及び運営推進委員会）

第7条 法第29条第1項の規定に基づき、前橋市公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を前橋市中央公民館に置く。

2 その他の公民館に前橋市公民館運営推進委員会を置くことができる。

（審議会の委員の委嘱）

第9条 審議会の委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験のある者

○前橋市公民館運営推進委員会規則（昭和37年前橋市教育委員会規則第8号）抜粋

（目的）

第1条 この規則は、前橋市公民館条例（昭和30年前橋市条例第24号）第7条第2項により設置される前橋市公民館運営推進委員会（以下「推進委員会」という。）について定めることを目的とする。

（任務）

第2条 推進委員会は、公民館における各種事業の企画実施について調査審議し、公民館運営に協力するものとする。

（定数及び委嘱）

第3条 推進委員会の委員の定数は10人以内とし、前橋市公民館条例第9条各号に規定する者のうちから教育長に諮り、館長がこれを委嘱する。

（運営）

第4条 推進委員会の運営は、前橋市公民館運営審議会規則（昭和30年教育委員会規則第27号）の例によるものとする。

○前橋市公民館運営審議会規則（昭和30年前橋市教育委員会規則第27号）抜粋
（目的）

第1条 前橋市公民館条例（昭和30年前橋市条例第24号）第7条に規定する前橋市公民館運営審議会（以下「審議会」という。）は館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとし、本規則の定めるところにより運営する。

（役員）

第2条 審議会に次の役員を置く。

（1）委員長 1名

（2）副委員長 1名

2 役員の選出は、委員の互選による。

（役員の仕事）

第3条 委員長は、会務を総理する。

2 副委員長は委員長を補佐し、委員長事故あるとき、これを代理する。

3 委員長、副委員長共に事故あるときは、委員の中で最年長者がこれを代行する。

（専門委員会）

第4条 審議会は、必要により専門委員会を設けることができる。

2 専門委員は、委員長がこれを委嘱する。

（会議）

第5条 会議は、中央公民館長の要請により委員長がこれを招集する。

2 会議は委員の半数以上の出席をもって成立し、議事は出席委員の過半数をもって決する。



【注意事項】



- 1 公民館主催事業に参加することで、1つ分スタンプを押してもらえます。
公民館主催事業以外は、スタンプの対象となりません。
- 2 有効期限は、受渡日から2年となります。
- 3 有効期限内に、スタンプが8個に達した方には、奨励賞として粗品を贈呈しますので、チャレンジして下さい。
- 4 ご希望される方に「スタンプ手帳」を無料でお付けしております。
詳しくは、元総社公民館までお問い合わせください。

(ふりがな)
氏 名

生年月日 年 月 日

住 所

元総社公民館事業 受講・参加スタンプ手帳

勉強中です



【問い合わせ先】

前橋市元総社町三丁目1番地1
元総社公民館（市民サービスセンター）
電話：027-251-2243

受渡日印

学 習 の 記 録

学習の記録 No.1		学習の記録 No.2	
年 月 日	学 習 日	年 月 日	学 習 日
学習の記録 No.5		学習の記録 No.6	
年 月 日	学 習 日	年 月 日	学 習 日

学 習 の 記 録

学習の記録 No.3		学習の記録 No.4	
年 月 日	学 習 日	年 月 日	学 習 日
学習の記録 No.7		学習の記録 No.8	
年 月 日	学 習 日	年 月 日	学 習 日

みんな あつまれ！ もとそうじゃ

プレイルーム元総社



【令和5年度 講座内容】

かい 回	ひ 日 に ち	じ 時 間	ない 内 容	さん か ひ 参加費	にん 人 数
1	5月27日(土)	午前10時～ 11時30分	スポーツチャンバラ教室	無料	20人
2	6月24日(土)	午前10時～ 11時30分	こども電気教室	無料	20人
3	7月27日(木)	午前10時～ 11時30分	生演奏で歌って動いて健やか教室	無料	30人
4	11月18日(土)	午前10時～ 11時30分	マジックショーとマジック教室	無料	20人
5	12月25日(月)	午前10時～ 11時30分	けん玉教室	無料	20人

☆対象者

元総社地区の年長さん

または 小学1～4年生

※原則、保護者の付き添いは不要です。ただし、第1回スポーツチャンバラ教室については、年長さんに限り、保護者の付き添いをお願いします。

☆会場

元総社公民館（元総社市民サービスセンター）

☆申込先

元総社公民館（元総社市民サービスセンター）へ

電話（027-251-2243）または窓口へ直接

※各回（講座1回ごとに）募集します。

※先着順に受付し、定員になり次第で切ります。

☆詳しくは…

毎月1日発行の元総社公民館報「かんぽう元総社」でお知らせします。

※公民館報は、自治会経由で毎戸配布するほか、元総社公民館（元総社市民サービスセンター）ロビーで配布しています。募集期間、持ち物などお知らせしますのでご確認ください。

第1回の参加者を5月1日（月）から募集します！（詳しくは裏面をごらんください）

☆主 催

☆協 力

☆問い合わせ

前橋市教育委員会事務局 元総社公民館

元総社地区ボランティア連絡会

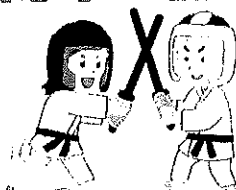
前橋市元総社公民館（元総社市民サービスセンター）

電話 027-251-2243

れ い わ ね ん ど も と そ う し ゃ
令和5年度 プレイルーム元総社



だ い か い
第1回



ぎょうしつ
「スポーツチャンバラ教室」



スポーツチャンバラってなに？

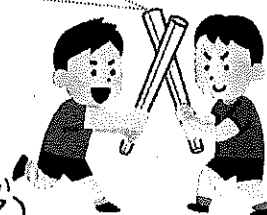
チャンバラごっこをエアースoft 刀、アクリル製の面などの道具を用いて、安全面に配慮したスポーツです。

刀の長さを変えればハンデもつけられるので、体格・力量差を問わず試合をすることができます。ゆえに、年齢・性別を問わず、だれでも自由に楽しむことができるので、多くの参加者をお待ちしております。

に じ が つ に ち ど こ ぜん し し ふん
日 時：5月27日（土） 午前10時～11時30分

かい じょう もとそうじゃこうみんかん もとそうじゃしみん
会 場：元総社公民館（元総社市民サービスセンター） ホール

たいししょうしや ねんちよう しょうがく ねんせい せんちやく めい
対象者：年長さん または 小学1～4年生 （先着20名）



げんそく ぼごしや つ そ ふよう ねんちよう ぼごしや つ そ
※原則、保護者の付き添いは不要ですが、年長さんについては、保護者の付き添い
をお願いします。

こう し おお さき み や こ せんせい ぐんまけん きょうかい
講 師：大 崎 美弥子 先生 （群馬県スポーツチャンバラ協会）

さん か ひ むりよう
参加費：無 料

きょう りよく もとそうじゃ ち く れんらくかい
協 力：元総社地区ボランティア連絡会

も もの すいぶんほきゅうよう の もの あせ よう
持ち物：水分補給用の飲み物、タオル（汗ふき用）

かたな ようい うんどう ふくそう こ
※ソフト刀などはこちらで用意します。運動しやすい服装でお越しください。

もうしこみさき が つ に ち すい もとそうじゃこうみんかん もとそうじゃしみん
申込先：5月17日（水）までに元総社公民館（元総社市民サービスセンター）へ

でんわ まどぐち ちよくせつ もう こ
電話（251-2243）または窓口へ直接お申し込みください。

れいむ ほんど
令和5年度 プレイルーム元総社

でん ききょうしつ
こども電気教室「レモン電池」

みちか でんち
身近なもので電池をつくろう！

にちじ がつ にち ど ぜん じ ぶん
日時：6月24日（土） 午前10時～11時30分

かいじょう ちとそうじゃこうみんかん ちとそうじゃしみん
会場：元総社公民館（元総社市民サービスセンター） ホール

だいしやうしゃ しょうがく ねんせい じどう ねんちやう ようじ せんちやく めい
対象者：小学1～4年生の児童 または 年長の幼児（先着20名）

こ さんか ほごしや かた にゅうしつ えんりよ
※お子さんのみの参加となりますので、保護者の方の入室はご遠慮ください。

さんかひ むりやう
参加費：無料

こうし かんとうでんきほあんきやうかい あお き めぐみ せんせい
講師：関東電気保安協会 青木 恵 先生

ぎやう りよく ちとそうじゃ ちく れんらくかい
協力：元総社地区ボランティア連絡会

ち もの すいぶんほきゆうやう の もの て ぶ ほう
持ち物：水分補給用の飲み物、お手拭き用のタオル

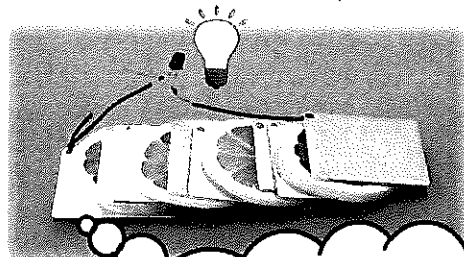
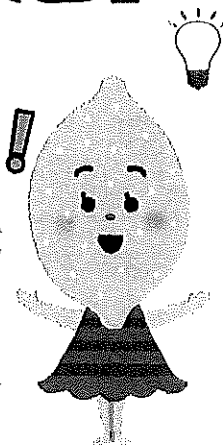
でんち ざいりやう ほうい
(レモン電池の材料はこちらで用意します。)

いがい くだもの やさい でんきゅう てんとう
※レモン以外の「果物」や「野菜」でも電球が点灯するか、

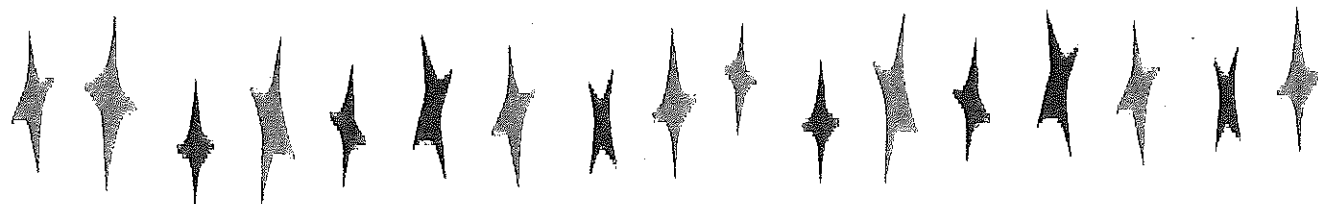
いえ も き ため おもしろい
家から持って来て試してもオモシロイですね！

もうしこみさき がつ にち さん ちとそうじゃこうみんかん ちとそうじゃしみん
申込先：6月16日（金）までに元総社公民館（元総社市民サービスセンター）へ

でんわ まどぐち ちやくせつ もう こ
電話（251-2243）または窓口へ直接お申し込みください。



レモンを使用した
電池をつくり、電気の
仕組みを学びま
しょう。





れい わ ね ん ど
令和5年度

もとそうじゃ
プレイルーム元総社



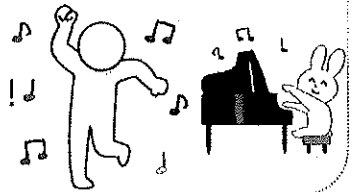
だい かい
第3回



な ま え ん そ う う た う ご す こ き ょ う し つ
『生演奏で歌って動いて健やか教室』

こんかい
今回は、ピアノやクラリネット、サックスの演奏にあわせ、歌ったり、体を動かしたりして楽しむ
なまえんそう うた うご すこ きょうしつ かいさい
『生演奏で歌って動いて健やか教室』を開催します。

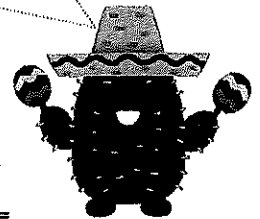
えんそう あ うた からだ うご たの
みんなで、演奏にあわせ歌ったり、体を動かしたりして楽しみましょう！
さんか ま
参加、お待ちしております♪



にち じ がつ にち もく ごぜん じ じ ぶん
日 時：7月27日（木） 午前10時～11時30分

かい じょう もとそうじゃこうみんかん もとそうじゃしみん
会 場：元総社公民館（元総社市民サービスセンター） ホール

たいしょうしゃ しょうがく ねんせい ねんちよう せんちやく めい
対象者：小学1～4年生 または 年長の幼児（先着30名）



こ さんか ほごしゅ かた にゅうしつ えんりょ
※お子さんのみの参加となりますので、保護者の方の入室はご遠慮ください。

こう じ
講 師：前橋市職員（それいけ！まえばし出前講座）

さんかひ むりよう
参加費：無料

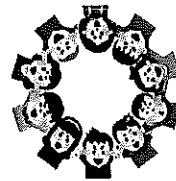
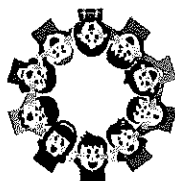
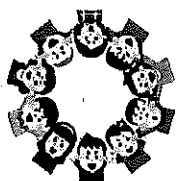
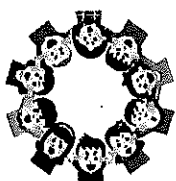
きょう りよく もとそうじゃ ち く れんらくかい
協 力：元総社地区ボランティア連絡会

も もの すいぶんほきゅうよう の もの
持ち物：水分補給用の飲み物



もうしこみさき がつ にち もく もとそうじゃこうみんかん もとそうじゃしみん
申込先：7月20日（木）までに元総社公民館（元総社市民サービスセンター）へ

でんわ まどぐち ちよくせつ もう こ
電話（251-2243）または窓口へ直接お申し込みください。



元総社公民館がお送りする

元総社少年教室 開校！

お待たせしました！ 元総社公民館「元総社少年教室」を今年も行います！

お友達やお父さん・お母さんと一緒に楽しく勉強しよう！

詳しい内容、各講座の手ラシをご覧ください。



日 時	講座名	講 師	会 場
8月5日(土) 10時～12時半	元総社地区食生活改善推進員 プレゼンツ 親子で朝ごはんをちゃんと食べよう！ (1人400円の受講費をいただきます。)	元総社地区食生活改善推進員 の皆さん	アトリエ 調理実習室
8月8日(火) 10時～12時	夏のしゅくだいお手伝い教室～書道～	書道あをみ会 の皆さん	第2会議室
8月20日(日) 10時半～12時	フクロウ探求・ふれあい講座 ～オリジナル フクロウ図鑑を作ろう～	あかぎふくろう一家 川島 志保 先生	ホール ※変更の 可能性あり

○ 対象(講座によって対象がちがいます。よく確認して申し込んでね！)

朝ごはん講座:元総社地区在住の小学生・中学生の親子 10組20名 (中学生はお友達との参加も可能です。)

夏のしゅくだい講座:元総社地区在住の小学3年生から6年生 20名

フクロウ講座:元総社地区在住の小学生 20名

○ 持ち物(講座によって持ち物がちがいます。よく確認してね！ 水分補給のための飲み物を持ってきてね！)

朝ごはん講座:エプロン、ハンカチ、受講費400円(1人あたり)

夏のしゅくだい講座:習字セット、半紙、墨汁、新聞紙5枚程度、コンクールの課題の文字や応募要項

フクロウ講座:クレヨンや色鉛筆(公民館でも用意します。)

○ 申し込み期間・方法

申し込み期間:7月3日(月)～7月28日(金)

全講座、同じ申し込み期間です。先着順のため定員になり次第、締め切ります。

申し込み方法:元総社公民館へ電話(027-251-2243)か窓口にて申し込み。

○ 主催 及び 問い合わせ

前橋市教育委員会事務局 生涯学習課 元総社公民館

前橋市元総社町三丁目1番地1 TEL:027-251-2243 平日8:30～17:15

○ お知らせ

※ フクロウ講座は事前に見てほしい動画があります。

右の二次元コードを読み込んで視聴してください。→→→

※ 公民館の記録用等で写真を撮影する場合があります。予めご了承ください。

※ 参加の際、体調が悪い場合には、無理をせず参加を控えて、欠席連絡をください。



フクロウ動画

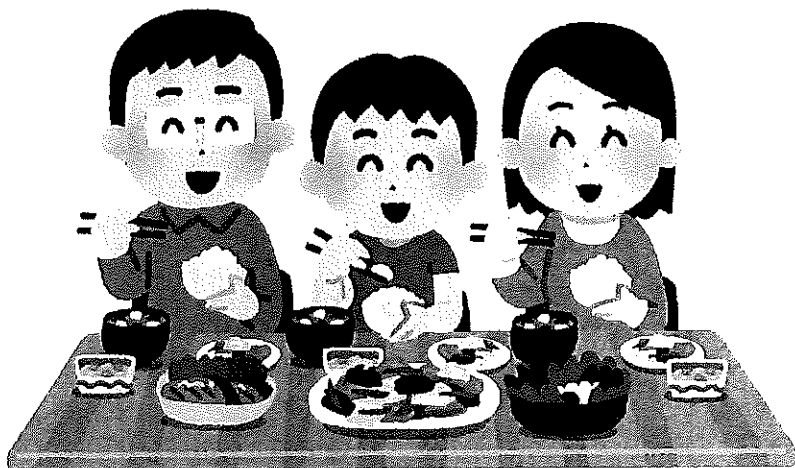


親子で

元総社少年教室

元総社地区食生活改善推進員フレゼンツ

朝ごはんをちゃんと食べよう！



8/5 (土)
10時～12時半
開催

簡単にできる
料理教室付き！

朝ごはんを食べることはとても大切なこと
親子で一緒に作って食べましょう！

たくさんの申し込みをお待ちしています！

対 象：元総社地区の小学生・中学生の親子 10組（2人1組）

（中学生はお友達との参加も可能です！）

※重要※

申し訳ございませんが、食物アレルギーをお持ちの方のご参加は

ご遠慮いただきますようお願いいたします。

会 場：元総社公民館 アトリエ・調理実習室

持 ち 物：エフロン、ハンカチ、水分補給のための飲み物

費 用：1人あたり400円（当日おつりがないようにご準備をお願いします。）

応 募 期 間：7月3日（月）から7月28日（金）まで（先着で受け付けます。）

申し込み方法：元総社公民館へ電話（027-251-2243）か窓口にてお申し込み。

（受付時間）平日8：30～17：15

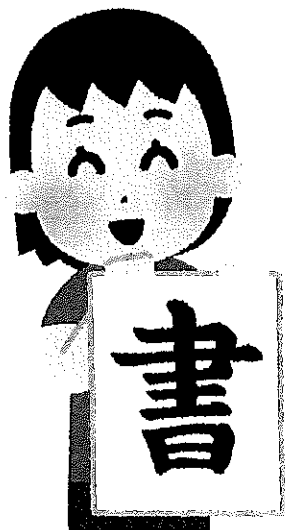
主 催：前橋市元総社公民館

その他お知らせ：

この夏「書道講座」と「フクロウ講座」も行います。詳しくはチラシをチェック！！

元総社少年教室

夏のしゅくだいお手伝い教室～書道～



8/8 (火)
10時～12時
開催

講師
書道あをみ会の皆さん

夏休みの書道のしゅくだい、お手伝いします！
半紙のコンクールに応募するにも役立ちます。

コンクールのかだいの文字をもってきてください。

お友達をさそって、ぜひ参加してね！



対 象：元総社地区の小学3～6年生の児童 **20人**

会 場：元総社公民館 **第2会議室**

持 ち 物：習字セット、半紙、墨汁、新聞紙**5枚程度**

コンクールの課題の文字や応募要項、水分補給のための飲み物

費 用：無料

応 募 期 間：7月3日（月）から7月28日（金）まで（先着で受け付けます。）

申し込み方法：元総社公民館へ電話（**027-251-2243**）か窓口にてお申し込み。

（受付時間）平日**8：30～17：15**

主 催：前橋市元総社公民館

その他お知らせ：

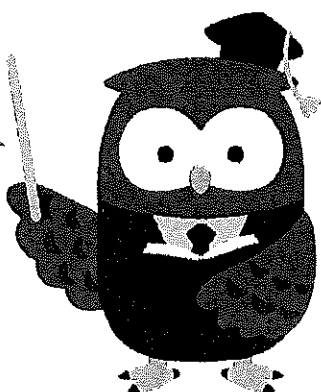
この夏「朝ごはん講座」と「フクロウ講座」も行います。詳しくはチラシをチェック！！

元総社少年教室

フクロウ探求・ふれあい講座

～オリジナル フクロウ図鑑を作ろう～

フクロウ博士
になろう！



8/20 (日)
10時半～12時
開催
講師
あかぎふくろう一家
川島 志保先生

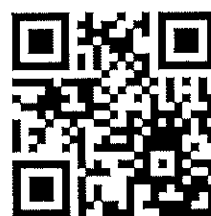
フクロウが今年も元総社にやってきます！

フクロウについての質問の時間もあります。

聞きたいこと・知りたいことあったら何でも聞いてね！

事前にYouTubeをみてきてください！

YouTubeの動画はこちらから→→→
前橋市公式Youtube「自由研究 きみもふくろうはかせになろう！」



対 象：元総社地区の小学生 **20人**
会 場：元総社公民館 ホール（第2会議室に変更になる可能性もあります。）
持 ち 物：クレヨンや色鉛筆（公民館でも用意します。）、水分補給のための飲み物
費 用：無料

応 募 期 間：7月3日（月）から7月28日（金）まで（先着で受け付けます。）

申し込み方法：元総社公民館へ電話（027-251-2243）か窓口にてお申し込み。

（受付時間）平日8：30～17：15

主 催：前橋市元総社公民館

その他お知らせ：

この夏「朝ごはん講座」と「書道講座」も行います。詳しくはチラシをチェック！！

幼児と保護者の ふれあい七夕短冊飾り展

「地域ふれあい事業」と称して、公民館へ来館された方
や地区の保育所(園)・幼稚園に通う幼児とその保護者
が作成した短冊を中庭から観られるよう展示しています。
是非、ご覧ください！！

開催期間

令和5年7月1日(土)～7月14日(金)

場所

元総社公民館 中庭ホールロビー前

七夕短冊の作成と公民館での展示を通じ、
幼児の豊かな心を育むとともに、
幼児と保護者との絆を深めること、
また地域との絆を深めること
を目的としています。

保育所

保育園

幼稚園

主催

元総社公民館(☎251-2243)

共催

元総社地区青少年健全育成
元総社地区ボランティア連絡会

親子の絆(きずな)づくりプログラム

“赤ちゃんがきた！”

(愛称：BPプログラム)

<https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/shimin/kiyosato/gyomu/1/1/27872.html>

子どもの“心の健康づくり”は0歳時期の親子の絆づくりから…

この講座は 初めて赤ちゃんを育てている母親 が集まり

子育ての悩みや楽しみを分かち合いながら学べるプログラムです



日時・内容 令和5年

6/16 (金)

- 新しい出会い
- ・お互いを知り合う
- ・お互いの関心事を知る
- ・他のママの育児から学ぶ

6/23 (金)

- 赤ちゃんのいる生活と環境
- ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活
- ・赤ちゃんの生活リズム
- ・赤ちゃんに必要な環境を整える
- ・育児から学ぶ

6/30 (金)

- 赤ちゃんの遊びと心の発達
- ・「泣く」ことの意味
- ・遊びと心の発達
- ・0歳時期の心の発達の大変さを知る

7/7 (金)

- 親になること
- ・はじめから一人前の親はいない
- ・パートナーや周囲の人の力を借りる
- ・自分も赤ちゃんも家族も大切
- ・育児から学ぶ

毎週金曜日（全4回連続講座）午前 10:00～12:00

会場 清里公民館（市民サービスセンター） 第一、第二和室

対象 前橋市在住 2か月～5か月児の第1子とその母親
(令和4年12月17日～令和5年4月16日生まれの乳幼児が対象です)
※おやこで一緒に参加するプログラムです

定員 親子12組（先着順）

講師 前橋市こども支援課職員（BPファシリテーター）

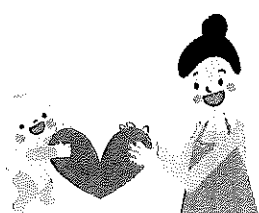
受講料 1,026円（テキスト代）

申込み 清里公民館 ☎ 027-251-9005 FAX 027-255-0341) へご連絡ください
受付時間＝8:30～17:15（土曜、日曜、祝日を除く）

※ 元総社・総社公民館では受付を行っておりません。

5月15日(月) より受付開始

詳細については裏面をご覧ください



前橋市HP

最初から一人前の親はいません。

親育ち

赤ちゃんを育てながら、また、まわりのサポートを受けながら
少しずつ親は親になっていくのです。

0歳時期は“親子の絆づくり”にとって、とてもたいせつな時期です。

赤ちゃんの世話をするなかで自然に「親子の絆」は深まります。

絆づくり

“安全で、愛され、守られている”という「親子の絆」を感じながら育つなかで
赤ちゃんの心に“心の安定根”がはぐくまれます。

心の安定根

“心の安定根”は子どもが思春期をのりこえ
社会の中で自立して生きるための力になります。

生きるための力

0歳時期にはぐくまれる“心の安定根”は
親から与えられる一生の宝物 子どもにとって親から与えられる「一生の宝物」です。

● B P とはどんなプログラム？

初めて赤ちゃんを育てている母親のための仲間・絆・学びのプログラムです。

安全で安心できる雰囲気なかで、自分の育児の喜びや困りごと、親としての迷いなどを
話し合いながら、これからの育児に必要な知識を学ぶ、参加型プログラムです。

● B P プログラム参加のママたちの声 (日本 B P プログラムセンターHPより引用)

プログラム参加前は、「こうしなきゃいけない」という気持ちが強かったのですが、プログラムに参加しているいろいろなお話を聞いたり、他のお母さんたちの意見を聞いて、「もっと手を抜いてやろう」という気持ちになりました(いい意味で)。子育てがより楽しくなりました。また、0歳児と言うのは本当に大切な時期なんだなということがわかり、この大切な時間を大事に過ごしていきたいなと思いました。

育児のことで悩んだり、どうすればいいのか解らなかったことを他の人と共有することができたので精神的に楽になりました。また、ママ友を作るいい機会になり、外出するのもおっくうだったけれど、同じくらいの月齢の赤ちゃんとお母さんに会えるのが楽しになりました。

赤ちゃんが生まれてから2人でいるということに不安と孤独でいっぱいでした。プログラムに参加して心の中で何かが変わって子育てに自信がもてるようになったので参加してよかったと思います。またこういう場に積極的に参加していきたいと思いました。

毎日家の中にもってイライラしていたのが、すっかりストレス解消!!笑顔で子どもと接することができるようになりました。

他の赤ちゃんも同じように泣くと分かったので、夫も安心したようで、大泣きしても心配することがなくなりました。

自分だけが赤ちゃんのことを理解してあげられなくてダメな親なのか?と悩んでいたのですが、同じ悩みを持った人も沢山いて、同じ悩みを共有できて気持ちが楽になりました。

申込み方法

5/15(月)から受付を行います。(先着順 12組)

清里公民館へ来館、または電話、FAXで

- ① お子さんの名前(ふりがな)、生年月日
- ② お母さんの名前(ふりがな)
- ③ 住所・電話番号(自宅・携帯)をお知らせください。

※元総社・総社公民館 では受付を行っておりません。

※申し込みの際、お預かりする個人情報は本事業に限り使用いたします。

※テキスト代はなるべくお釣りのないように初回にご持参ください。



申込み・お問い合わせ先

清里公民館(市民サービスセンター)

〒370-3573

前橋市青梨子町339番地1

☎ 027-251-9005

FAX 027-255-0341

